

結城座

解説

観劇

体験

国記録選択無形民俗文化財 / 東京都無形文化財

訪日外国人向け英語対応

江戸系あやつり人形鑑賞教室

国内唯一の限定公開

観て、知って、体験できる 楽しい江戸あやつり人形の世界
公演を交えた解説と古典演目の上演で、384年続く「江戸系あやつり人形」の魅力をご堪能く

勝海舟や平賀源内も愛した「結城座」の伝統技芸

寛永12年旗揚げ江戸幕府公認 384年続く江戸の粹と伝統の江戸系あやつり人形

特別冊子プレゼント

ご来場者には、結城座の歴史を記した特別冊子を無料進呈。

表紙は九代目結城孫三郎が描いた 三番巻 (自筆コピー)



結城座の歴史
人形の構造解説



人形遣い体験



五月・六月演目
寿獅子

五月・六月演目
千人塚



伝統を継承する
若き人形遣い

出演者
結城 数馬
岡 泉名
湯本 アキ
小貫 泰明
監修
十二代目 結城孫三郎



特別展示

結城座の魅力 ～歴史的資料と人形展示～



結城座が保管・保存している歴史的資料や、約3000体の人形の頭の中から貴重なものを厳選して展示します。また開演前・閉園後には、職員による解説も行います。

いま注目の「江戸系あやつり人形 結城座」

寛永12年(1635年)に、徳川三代将軍家光公の時代に、幕府公認の一座として、初代結城孫三郎が日本橋に旗揚げして以来、現12代目まで384年にわたって技芸を継承しつつ、世界50ヶ国で公演を行っている。新作を始め、V-Tuberを解説に迎えた公演を行うなど挑戦的な活動を行なっている。

またこの国内唯一の定期開催となる「鑑賞教室」は、江戸系あやつり人形の普及と、技芸継承・技芸募集を目的としており、この取り組みは、TV・ラジオ・新聞・雑誌などのメディアにも取り上げられている。(江戸幕府瓦解後は、現在は国と東京都の無形文化財となる。)

Search 結城座

日程	2019年 通年開催 5月度・6月度	1 6月15日 ⊕ 19:00-20:30
	1 5月27日 ⊕ 15:00-16:30	2 6月16日 ⊕ 11:00-12:30
	2 5月27日 ⊕ 19:00-20:30	3 6月16日 ⊕ 14:00-15:30

定員	60名	◆先着受付順にて入場整理番号を配布します。(開演1時間前)
		◆開場は、各回ともに開演30分前となります。
料金	一般 3800円	◆チケット料金は、「結城座メルマガ会員」向けの割引制度があります。
		詳しくはホームページでご確認ください。

開催会場
お申し込み先
神田明神文化交流館 B1F EDOCCO STUDIO
運営 03-6811-6675 (平日10:00-18:00)
株式会社 CoCoRo 〒101-0021 東京都千代田区外神田 2-16-2



主催 神田明神文化交流館 B1 EDOCCO STUDIO
公益財団法人 江戸系あやつり人形 結城座 〒184-0015 東京都小金井市貫井北町 3-18-2

江戸総鎮守 神田明神
神田明神創建千三百年記念事業
神田明神文化交流館
B1F EDOCCO STUDIO



- 中央線・総武線 御茶ノ水駅(聖橋口)より徒歩5分
- 京浜東北線 秋葉原駅(電気街口)より徒歩7分
- 丸の内線 御茶ノ水駅(1番口)より徒歩5分
- 千代田線 新御茶ノ水駅(B1出入口)より徒歩5分